

報告2 公共交通イベントについて

■イベント概要と参加状況

	イベント名(開催日)	場所	参加者数	対象
1	JAL リモート工場見学 in 航空宇宙博物館 (8/18)	岐阜かかみがはら航空宇宙博物館	111人	全年齢
2	JAL 工場見学 SKY MUSEUM 日帰りツアー(9/20)	各務原市内から東京(羽田空港)	21人	小学生以上
3	CCNet 岐阜局で ニュース番組を作ろう!(9/27)	CCNet 岐阜局	16人	小学生～高校生
4	路線バスに乗ってデイキャンプへ行こう!(10/13)	鶯沼・那加から河川環境楽園	25人	小学生以上
5	JAL 現役 CA から学ぶ マナー & ヘアメイク講座(2/7)	各務原市役所	22人	高校生以上

■個別イベントと成果

1. JAL リモート工場見学 in 航空宇宙博物館

羽田空港の JAL スタッフとオンラインで繋ぎ、ライブ解説付きの飛行機整備現場を映像で見学した。参加者は家族連れが多く、子どもたちの関心を喚起することができた。参加者からは「貴重な体験ができた」との声が多数寄せられた。



2. JAL 工場見学 SKY MUSEUM 日帰りツアー

新幹線やモノレールなどの公共交通を利用し、羽田空港まで行く長距離移動を体験した。初めて新幹線に乗車する方や普段公共交通を使わない高齢者も参加。95%の参加者が満足と回答し、今後の公共交通利用意向を示した。



3. CCNet 岐阜局でニュース番組を作ろう！

地元の小中高生がふれあいバスに関するニュース番組制作に挑戦した。バスの利用方法やマナーを学び、完成した番組は地元ケーブルテレビで放映され、地域への啓発効果も期待できる。



4. 路線バスに乗ってデイキャンプへ行こう！

家族を対象に路線バスに乗って河川環境楽園まで行く乗車体験を実施した。普段バスを利用しない家族も多く、バス車内でICカードの利用体験やバスの乗車マナークイズを開催。参加者は、今後レジャーでのバス利用が期待できる。



5. JAL 現役 CA から学ぶマナー&ヘアメイク講座

現役 JAL 客室乗務員によるマナーやヘアメイク講座を開催した。主に若い女性が参加し、公共交通関連の職業へ興味を喚起することができた。参加者の多くが公共交通利用意欲の向上を示した。



■総括

総参加者数は 195 名で、多様な年齢層が参加するイベントを開催することができた。全体の 95%以上が「満足」または「非常に満足」と回答し、半数以上の参加者が今後の公共交通利用意向を示した。魅力あるイベントを実施することで、多様な年齢層が参加したことはよかったが、今後は、イベントが公共交通を移動手段の一つとして考える機会となり、将来の利用者となる小・中学生が公共交通に関心を持つことができるよう、より効果的な事業を実施していく。